

目標：今まで学んできたルカ福音書の出来事を思い出しつつ、イエス・キリストは今もって絶えず教え、励まし、祝福して下さっている方であることを覚える。

聖句：「それから、イエスはベタニヤの近くまで連れて行き、手を挙げて彼らを祝福された。ルカ24：50」

時間：10分

道具：ホワイトボード、ペン、

対象者：小6×1 小5×1 小3×3 小2×2 未就園児×4

留意点：宇都宮教会の会堂にエマオの途上の絵が掲げられている。これを導入として用い、今まで学んできたルカ福音書の総括を子供たちに印象付けたい。

段階	時間	教師から	子供に予想される反応	備考
課題確認	4分	この絵は聖書のどの場面でしょうか。  イエス様は甦られて後、様々な形でご自身が甦られたことをお示しになりました。 この絵はその場面の一つなのです。	・わからない	会堂に掲げられている絵を指をさして問う。 私が着任して以来、エマオの物語を話したことはないの で、分からないと思われる。  「エマオの途上」という言葉を板書する。 あらすじを述べる。抑えるべき内容を下に列記する。 二人の弟子がエマオ村へ向かって歩いていた。 誰か知らない人が一緒に歩き始めた。 イエス様の話をしていると、その人が聞いてきたので、エ ルサレムで起きた事をクレオパが説明した。 主は甦ると予言していたことを、その人は聖書全体から論 述した。 二人はその人を夕食に誘った。 パンを裂くしぐさで彼がイエス様だと分かった。 イエスが消えた。
課題探究	4分	この出来事は私たちに何を伝えたいのでしょうか。  イエス様は天にお帰りになるまで40日間、何度も弟 子たちに現れました。その時成されたのは、彼らを 教え、励まし、祝福することでした。 弟子たちはイエス様に教えられて、目に見えなくても イエス様はいつも共にいて支えて下さると学んだの です。 イエス様は真実な方であることを学んできました。こ れから、目に見えないので、イエス様がいるかどう か不安になることもあるかもしれません。でも、甦ら れたイエス様はともについて、あなたの歩みを祝福し て下さっています。このことを是非信じましょう。 暗誦聖句	・イエス様は甦ったこと ・甦ったイエス様と一緒に歩いてくれる方 ・甦ったイエス様は教えてくれる方 ・わからない ・イエス様は消える	この問いの答えは容易には出ないと思われる。 考えさせることで教師側の提示を受け取る土台としたい。 間違ってもいいので、考える時間を確保する。  イエス様が現れなさるのは、ご自身が必要と感じたときで ある。そこには昇天後、目に見えなくなるときのため弟子 に備えさせる意図があることを、教師は憶えておきたい。 イエス様は、私たちを裁くためにおられるのではないとい う基本イメージを植え付けたいので、この事柄は強調した い。
まとめ	2分			184号テキストまたルカ福音書全体のテーマからの反映と して、この信仰に立たせたい。 「祝福」の意味については、扱わない。